

感染症対策ガイドライン(全日本フルコンタクト空手道連盟ガイドライン参考)

入館者は選手1名につき、セコンド(保護者)1名のみとなります。

出場団体、代表の先生分とセコンド(保護者)分の入場PASS(シールタイプ)をお送りします。

胸など目立つ箇所に貼り付けて御入館お願い致します。

※PASSの無い方の入館は出来ません。

1 入館者は次のア～ウに該当する場合は自主的に参加を見合わせて下さい。(来館者の所在は各団体で確認出来るようにして下さい。)

ア) 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

イ) 同居家族や身近な知人に感染症が疑われる方がいる場合

ウ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航又は当該者と濃厚接触がある場合

2 開場待ちの来場者はSDを維持して整列する。会場の出入りの際は、検温、手の消毒をお願いします。

3 館内ではマスクの着用をお願いします。

4 館内は選手・審判員・スタッフ・関係者のみとして、選手1名に対して保護者1名の入館とし、応援の入館は出来ません。

5 アリーナ内での応援は出来ません。

6 ウォーミングアップは指定の場所でSDを維持して下さい。

7 ジュニア選手は持参のヘッドガード(フェイスシールド付)を用意して下さい。一般選手はマスクを着用して下さい。

※ フェイスシールドを口元が隠れ、飛沫防止が出来るもの。(クリアファイルなどを利用した手作り可)

※ 赤紐は各自用意

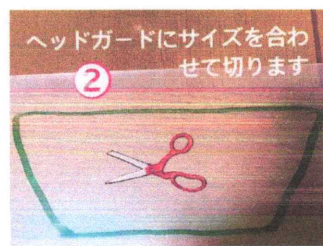
8 セコンド1名でお願い致します。 ※他指導者1名可

9 選手は試合後のあいさつで、握手をしないで下さい。

10 開・閉会式は行いません。敗退選手は速やかにご帰宅をお願いします。

◆新型コロナの感染状況により、行政の判断で中止になる場合があります。

<ヘッドガード用フェイスシールド自作方法>



※各団体指定の物も可。
※破損及び怪我などは自己責任となりますのでご了承下さい。



ヘッドガード用シールド(TT-25用)

